

ほけんだより



令和3年12月1日
渋谷区立笹塚小学校
校長 荒木 憲秀
養護教諭 伊藤 妙子

今年もあと1か月で終わります。冬休みももう間近にせまっています。冬休みはクリスマスにお正月、おいしいものを食べたり遊んだり、ゆっくりしたりと楽しみなことがたくさんありますね。しかし生活リズムが崩れやすい時期でもあります。冬休み中でも早寝早起きを心がけましょう。

また、新型コロナウイルス感染症の感染者はぐっと減っていますが、これからはインフルエンザもはやってきます。油断をせずに、一人一人ができる“手洗い、うがい”“生活リズムを整える”ことを心がけてください。

12がつのほけんもくひょう

うがい、手洗い、換気をしよう

寒さがきびしくなってきた水も風も冷たいですが、うがい、手洗い、換気をしっかりしましょう。

うがい・手洗い

特に休み時間のあとや給食の前には忘れずに！

給食の前には放送で音楽も流れます。その間にうがい・手洗いをしましょう。

かんき換気

外の冷たい空気が入ってきますが、空気が汚れると新型コロナウイルス感染症だけでなく、インフルエンザにもかかりやすくなります。

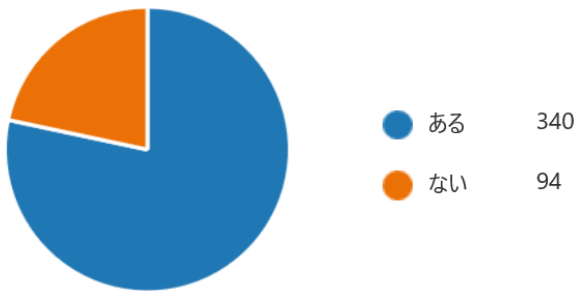
5～10cm程度教室の窓を開けておくとよいでしょう。また、お家でも寒くても30分に一度は窓を開けて空気を入れ替えることが大切です。



「けがのアンケート」について

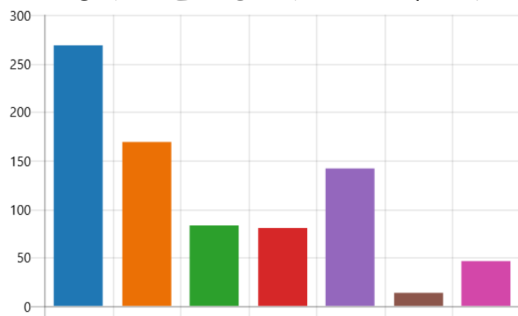
11月に保健委員会で実施した「けがのアンケート」へのご協力、ありがとうございます。結果や取材したものは12月の委員会集会で発表しますが、結果の速報を一部お伝えします。

①学校でけがをしたことがありますか？



全体の約8割の人が学校でけがをしたことがあるは「ある」と答えました。また、もっとも多かったけがは「すりきず」でした。どこでけがをしたのか、原因はなにか……。委員会集会で発表します。

②どんなけがをしましたか？（いくつでも）



すりむいた（すりきず）	268
うった、ぶつけた（だぼく）	169
ひねった（ねんざ）	83
はなぢがでた	81
きった（きりきず）	142
こっせつ	13
そのほかのけが	47

保護者の方へ

○嘔吐時の対応について

感染性胃腸炎が流行する時期です。嘔吐や下痢などの感染性胃腸炎が疑われる症状がある場合は、塩素系漂白剤を使用した消毒が有効です。衣類などで漂白剤が使用できない場合は、85℃以上/1分以上の熱を加えると、ウイルスが死滅します。お子さんが学校で嘔吐し、衣類が汚れてしまった場合、感染拡大を防ぐ観点から、学校での洗濯（水ですすぐことも含む）ができません。そのまま密封してお子さんにお返しいたしますので、ご家庭で処理あるいは処分をいただきますようお願い申し上げます。

○インフルエンザについて

インフルエンザにかかってしまった場合は、発症した翌日を1日目とし、5日目を経過するまでが出席停止となります。登校再開時は「出席停止解除願」をご提出くださいますようお願いいたします。ご不明な点がございましたら、保健室までお問合せください。

欠席停止解除願は[こちら](#)から。